

そよかぜ

題字 小野倉藏

なかべ学院
中部少年学院後援会

〒750-0081
山口県下関市彦島角倉町
3丁目6番17号
TEL (083) 266-1934

発行 広 報 部

印刷

(株) ナカハラプリンテックス
TEL (083) 266-4601



角倉海ホーム



角倉ホーム

これからの課題

乳児院なかべ学院

院長 竹川 智子

令和4年度乳児院なかべ学院のスタートは、春の叙勲「瑞宝単光章」を福川真由美乳児院副院長が受賞され、晴れやかな雰囲気にもなりました。幼児寮・児童養護施設・乳児院にて長きにわたり養育現場で活躍されていること、全職員から慕われる人格や前向きな養育への姿勢が高く評価されたことに、皆我が事のように嬉しさを感じ、五月の風に泳ぐ鯉のぼりを見上げながら「おめでどうございませう」の言葉が咲き誇りました。

さて、世の中では社会的孤立や引きこもり、貧困、ヤングケアラー等々の課題が社会的に注目され、更にコロナウイルス感染症の影響もあり閉塞感と出口が見つかからない状況にあります。また、児童虐待やDVの増加には地域力の低下や家族形態の変化が大きく関係しており、福祉の課題の多様化、複雑化する中、社会的養護の果たす役割の大きさを痛感しております。国が目指す「社会的養育ビジョン」では施設の小規模化や地域分散化が求められ、施設の多機能化、高機能化など社会的養護が果たすべき役割や機能が大きく様変わりしようとしております。施設を利用される皆様のニーズも多様化し、より一層の専門性も問われております。政策動向を踏まえつつ、乳児院における養育の質の向上と支援の充実、そして全国乳児福祉協議会が示す「乳幼児総合支援センター」の実現についても重要課題となっております。その様な中で、令和3年度は、一時保護児童を含めて72名の利用があり、また、市の委託による新旧トワイライト・シヨートステイは23名106日間となり、一年間を通して児童の出入が激しく、何となく落ち着かない雰囲気でもございました。この傾向は今後も続くと思われれます。

最後に、今年度より中部少年学院の法人理念は、はぐくむ(愛護)・はばたく(自立)・ささえる(共生)となりました。子ども達にも親しみやすく職員共々切磋琢磨して行ける新しい理念を柱に、子ども達の思いを受け止め寄り添いながらクールヘッド(冷静な頭脳)とウォームハート(温かい心)により更なる飛躍をと考えております。

児童養護施設

今年度、本院では、鳥ホーム十三名、風ホーム八名の二十名の児童が生活しています。この大きな施設、フラウンズで、コロナ禍が続き、多くの制約がある中、子どもたちは、のびのびと元気に過ごしています。

また、令和三年四月に山中ホーム、令和三年九月に角倉ホーム、令和四年四月に角倉海ホームと立て続けに小規模グループケア(児童各八名)を始めました。何かと大変なことはありませんが、一番大変なのが食事ということが分かりました。最初こそ、調理室で調理したものを運んでいましたが、徐々にホームでの調理を始め、今では、夕食以外はホームで調理をしています。今まで配膳のみを行っていた職員が、包丁を持ちフライパンを振っています。子どもたちもよく手伝いをしています。味については色々な思いがあるみたいですが、楽しく食事をしているようです。

小規模グループケアとして、地域に出ていくことで、地域の皆様には、これまで以上に「迷惑をお掛けすることもある」と思いますが、どうぞよろしくお願いたします。



乳児院

令和3年度の乳児院は、新生児から2歳児まで19名と一時保護1名でスタートとしました。行事の大半は、「コロナ禍の影響により、ホーム毎の少人数での実施となりました。春は、近くの公園にお散歩へ行き、満開の桜を目の前に花見を楽しみました。又、いちご狩りにも行き、摘んだばかりの苺を沢山食べ、季節を満喫しました。帰院後も「イチゴ、タペタネ」と思い出話で盛り上がっていました。

夏は、各ホームのビニールプールで水遊びを楽しみました。初めは恐る恐る水に触れていた子が、何度も挑戦する様子は、とても可愛い可愛しく感じました。又、地域交流室にて職員手作りの夏祭りを行いました。皆、甚平や浴衣を着て、可愛い可愛いお客様となりました。ホームに帰ると夏祭りパレードの手作りの飾りつけに温かく迎えられ、夏の雰囲気を感じ、子どもも職員も元氣と癒しをもらうことが出来ました。秋には、秋吉台サファリランドに行ったホームもありました。「ソーサン」「コワイ」「ドウブツサン」「ミタネ」と会話に花を咲かせていました。子ども達の一日の流れは、ほぼ同じではありますが、ホーム毎のカラーがあり、家庭的な雰囲気、それぞれ感じられる6ホームです。またまた「コロナ禍が続いていますが、感染予防に最大限の注意を払いながら、年間目標である「生き生きとした表情豊かな子ども」を念頭に、出来ることを積極的に、出来ることを積極的に、令和4年度も、可愛い天使達が健やかに成長・発達していくよう笑顔で支援していきたいと思



紙風船

『10年ひと昔』

10年前の平成24年度は、紙風船の相談支援件数は1315件でした。10年後の令和3年度の相談支援件数は2561件と倍近く増加しています。特にこの数年、不登校相談が急増しており、令和3年度では680件(全体の約27%)の相談支援を行っております。現在、市内の小中学生における不登校児童の数は、500〜600人とも言われており、その背景には、「コロナ禍やいじめ等の社会不安や、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が指摘されており、親の養育不全、発達障害など様々な要因が変化しております。

また、10年前の児童虐待防止啓発活動(オレンジリボン運動)は、海響館出口の特設会場をメインとして市内各所を関係機関の方々にはすきりレーをして頂いていました。この2年間は、「コロナ対策を講じた」下関オレンジリボンアクション」へと様変わりし、昨年度も「はいーからっ」と横丁観覧車のオレンジリボンアクション点灯やSOSカードの小中学生への配布、サンデンバス広告等々、様々なアクションを展開し、市民への啓発を行っております。

この10年間で様々なことが変化しております。紙風船は、その時代の変化に即応し、下関地域における子どもも家庭の支援に、今後心誠意尽くしていきたくて考えております。



イルミネーション点灯式

そよ風

そよ風は、現在一歳から十八歳の子ども達が六十四名通所し療育を受けています。荷物の片付け、着替え、手洗い、昼食、おやつなど生活の流れの中で自分のことは自分で出来るようにと職員が個別で関わりながら生活習慣の自立を促しています。また、朝の会、所外活動、季節の行事、遊びのなど集団生活の中でいろいろな活動を通して「コミュニケーションのスキルを身に着け、社会性が豊かになるように支援をしています。特に余暇活動の支援は将来自立をした時に充実した余暇が送れるように、子ども達が何に興味を示し好きな物は何かを見極めながら提供していますが、こたわりのある子が多く難しさを感じています。コロナ禍で、家庭や学校の生活で規制がある中で、そよ風では子ども達が療育を受けながら楽しく過ごせ、ストレス解消が出来たら良いと思っています。また、昨年からは始めた畑「そよ風農園」もジャガイモ、トウモロコシ、きゅうりなどを順調に収穫できており、今年もさつま芋、萵、お米、ハロウィンに向けておもちゃカボチャなどを育てる予定です。畑を通して食育にも力を入れていこうと思っています。



【寄附・寄贈】

(順不同 敬称略)

令和3年4月1日〜令和4年3月31日
たくさんの方のご支援に心から感謝申し上げます

(団体)

- 重田歯科医院
● 国際ソロプチミスト東下関
● 株式会社 蟹屋
● 株式会社 龍角散
● BOGU&melon
● 下関維新ライオンズクラブ
● (株)明治
● あさひ製菓
● 日本ベビーフード協会
● 公益法人 中部財団
● 株式会社 ドミノピザジャパン
● サンタプロジェクト's Nakama
● 鈴木歯科医院
● 西日本高速道路メンテナンス九州(株)
● 思いやり活動まるごみ薩摩本部実行委員(有)プレート工業
● (株)ものばんく
● MHI下関エンジニアリング労働組合
● 関門港湾建設(株)
● 国際ロータリー12710地区事務局
● 下関遊技場防犯組合
● 角倉町自治会
● 山口サントさん会
● Shimono Seki 819
● 夢現の会
● (株)Bewin
● 日本キリスト教会下関教会
● 三井化学労働組合山口支部
● 下関市成人の日記念事業実行委員会
● 大日商事(株)
● やまぐち小児科
● 林兼フーズ(株)
● ありさんプロ(株)
● 赤間神宮
● アルク彦島店
● アトリエ心
● 下関青年神職会
● スカイ
● 山口韓国青年商工会
● セブナイレブンプ下関球場前店
● (株)岩波書店
● (株)フレール館
● セブナイレブンプ福浦口店
● (株)みとも
● JETBOOK
● BNR
● (株)中谷建設
● (株)幸栄企画
● 下関唐戸魚市場(株)
● 唐戸市場業者連合協同組合
● 唐戸水産物協同組合
● 下関唐戸魚市場仲協同組合
● 下関沿岸漁業生産者事業協同組合
● 下関唐戸鮮魚協同組合
● 活きいき馬関街
● 下関之菜生産者直売組合
● 唐戸市場関連業者組合
● 唐戸市場おかみさん会
● 唐戸市場食料品卸組合
● 宝グループ宝の食卓
● ホッカサップポロフード&ビレッジ(株)
● 山の田なかま食堂
● 全国シヤンメリ共同組合
● パブリック・ブレイン
● ほっともつと
● ラシヤンドルル
● 朝鮮会館下関支部
● 大坪八幡宮青年部
● 厳島神社
● 厳島神社青年みこし会
● 毎日新聞西部社会事業団
● 日本料理つか佐
● (株)定慧
● 山口防災工業(株)
● 水産振興課
● JRC
● 日本鏡餅組合
● あしなが会
● 広電工業(有)
● 匿名
● (個人)
● 中村 清治
● 中村 勝裕
● 中村 仁志
● 宮濱 博
● 山田 康子
● 喜田 優菜
● 佐々木 英理
● 大盤 京子
● 大江 正人
● 中原 貴規
● 高木 忠恵
● 安達 治患
● 門司 一徹
● 古川 純
● 藤田 昌雄
● 塩屋 康子
● 植田 実知子
● 木上 幸子
● 弘山 直滋
● 尾之上 寧生
● 児玉 典彦
● 百田 宏子
● 星 裕也
● 戸倉 淳
● 山口 洋一郎
● 岡崎 松枝
● 満園 麗奈
● 山田 麻衣
● 中尾 友昭
● 磯谷 円美
● 磯野 洋子
● 新妻 耕太
● 西川 文子
● 佐久間 一
● 黒津 愛奈美
● 藤永 健一
● 藤山 一夫
● 東海林 拓也
● 阿比留 初代
● 藤水 グロ
● 咲賀 信幸
● 松村 安修
● 山西 伸典
● 武田 上野
● 貞安 千津子
● 松田 淳子
● 脇田 良明
● 匿名

令和4年度より法人の経営方針（4事業所共通）を次のように決めました。

- (1) 児童の権利を擁護し、心身の健やかな成長を図るとともに、個々の能力や意思を尊重した支援を提供することにより児童の自立を支援する。
(2) 国に示した社会的養護推進計画ののっとり、施設の小規模化、多機能化、高機能化を推進する。
(3) 一時保護やショートステイ等の受け入れ体制の整備に努めるとともに、障害児通所支援事業や児童家庭支援センター事業を通し関係機関との連携を深め、地域における児童の健全育成及び子育て支援に貢献する。
(4) 児童にとっての最善の利益を優先しつつ、保護者と協力し、家庭環境の改善を支援する。
(5) 各種研修会等への積極的な参加をとおして職員の資質向上を図るとともに、福利厚生への向上に努め、働きがいのある明るい職場づくりを目指す。

今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

新任挨拶

児童養護施設

子どもに頼られる職員になります。その為に日頃から子ども達と関わり、信頼関係を築き程よい距離感で生活のサポートをして、取り組みたいと思います。趣味は子どもと遊ぶ事です。新人として出来る事は全力でします。よろしくお願ひします。

保育士 宮本 秀斗

子どもがやりたい事をできるようにサポートできるように取り組みたいです。趣味は体を動かす事です。よろしくお願ひ致します。

生活支援員 平井 貴大

一人ひとりの子ども達とコミュニケーションを大切に、気持ちに寄り添える保育士になりたいので一生懸命取り組みます。趣味は運動と映画鑑賞です。運動は特にバドミントンが得意です。よろしくお願ひ致します。

保育士 山根 玲華

子ども達が美味しく食べて頂けるような、食事を作ってみたいです。趣味はブリザードフラワーと体操です。よろしくお願ひ致します。

調理員 片山 一美

みなさん一人ひとりが自分自身を大切にできるようなサポートできればと思っています。趣味は、音楽を聴くことです。ライブに早く行きたいです。よろしくお願ひいたします。

心理担当 松尾 理佳

子どもたち一人ひとりとしてしっかりと愛情をもって関わり、気持ちに寄り添い自信がもてるようサポートしていきたいです。趣味はドライブです。夜景を見に行くことも好きです。よろしくお願ひ致します。

保育士 高田 純菜

乳児院

毎日子ども達の笑顔が見られるように援助していきたいです。趣味は、食べる事です。これから一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

保育士 倉田 千依

常に子どもの気持ちに寄り添えるようにしていきたいです。

趣味は、音楽を聴く事です。これからもよろしくお願ひします。

保育士 平岡 日菜

子どもと同じ目線で物事を捉えたり考えたりする心を大切に、毎日笑顔を保ちたいです。どんな時でも中心に考えて養育に取り組みたいです。趣味はパレーボールです。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

保育士 木下 奈央

毎日笑顔で過ごしながら子どもの心身の成長の手助けをし、そして一緒に喜んでいきたいです。趣味は身体を動かすことです。よろしくお願ひ致します。

保育士 村上 奈那子

子ども達の成長を手助け出来るよう、寄り添える保育士になりたいです。趣味は音楽を聴くことです。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

保育士 山本 明日美

子ども達と一緒に成長しながら、日々の生活に笑顔が生まれるよう頑張っていきます。趣味は、ダーツをすることです。一生懸命頑張ります。

保育士 池田 理江

子ども達としっかりと向き合い、想いを受け止めながら成長を見守りたいと思います。趣味は、キャンプです。これからもよろしくお願ひします。

保育士 通山 姫菜子

子ども達としっかりと向き合い、想いを受け止めながら成長を見守りたいと思います。趣味は、キャンプです。これからもよろしくお願ひします。

保育士 林 久美

児童福祉に関わる職に就くのが初めてですが、社会福祉士としての知識を活かし、子どもの自立のために尽力いたしますのでよろしくお願ひいたします。趣味は、ドライブをすることと音楽ゲームをすることです。

児童指導員 高寄 恵輔

紙風船

悩みの相談に寄り添いながら、少しでも役に立てるように、微力ながらがんばります。どうぞよろしくお願ひいたします。趣味はガーデニングです。

相談支援員 池田 理江

令和3年度 収支報告書

社会福祉法人 中部少年学院後援会 (単位 円)

項目	決算額	予算額	差引	摘要
収入の部				
年会費	1,350,000	1,199,000	-151,000	団体(46社) 524,000円 個人(244名) 673,000円
寄附金等	10,000	6,399	-3,601	
雑収入	-	27,246	27,246	前年度貸付金返金分 27,246円
利息	50	39	-11	
当期収入計	1,360,050	1,232,684	-127,366	
支出の部				
事業費	952,500	257,633	-694,867	学院支援費 円 高校生クラブ活動奨励金 37,000 小学生スポーツ文化活動 50,000 卒院祝金(1人1万円X6人) 60,000 チャイルドライン年会費補助 7,500 卒院生自立支援費 103,133
広報費	140,000	125,150	-14,850	広報誌(そよかぜ) 48号 700部 125,150
総務費	250,000	227,138	-22,862	通信費(広報誌送料等) 43,150 八王子等 19,215 助成金 100,000 紙風船支援費 30,000 オレンジリボン 20,000 チャイルドライン 7,923 会議お菓子代等
雑費	10,000	11,804	1,804	金銭出納帳代他 11,804
当期支出額	1,352,500	621,725	-730,775	
当期収支差額	7,550	610,959	603,409	
前期繰越金	4,696,609	4,696,609	-	
次期繰越収支差額	4,704,159	5,307,568	603,409	

社会福祉法人 中部少年学院 後援会 様
令和3年度の収支について、上記のとおり報告いたします。
令和4年5月11日
社会福祉法人中部少年学院 後援会 会 計 武田 玲奈
監査の結果、上記のとおり整理されており正当と認めます。
令和4年5月11日
会計監査 松井 重人



啓さんの知恵袋

理事長 石川 啓

「稽古」は本来「古きを稽(たず)ねる」と読み、「昔のことを調べて考える」とことでした。今では、茶道や華道、柔道や剣道などの練習の意味で用いられています。この道の上達の為には、しっかりと稽古することが大切ですね。

後援会加入のお願い

後援会事務局

法人年会費 一口 一万円
個人年会費 一口 千円

何口加入されてもかまいません。
お問い合わせはなかべ学院まで
TEL 083-266-1934

編集後記

梅雨もあつという間に終わり酷暑の夏が到来しそうです。皆様くれぐれもご自愛下さい。そんな中で嬉しいニュースを一つ。昨年末より彦島角倉町で町民館を利用した子ども居場所づくりが始まりました。名付けて「かるがもハウス」。月二度の食事提供と学習支援等がボランティアの皆さんの手で運営されています。明るい地域づくりの一助になればと期待しています。

太刀山 逸男